

(問い合わせ先)

産業労働部産業集積課 立地推進チーム

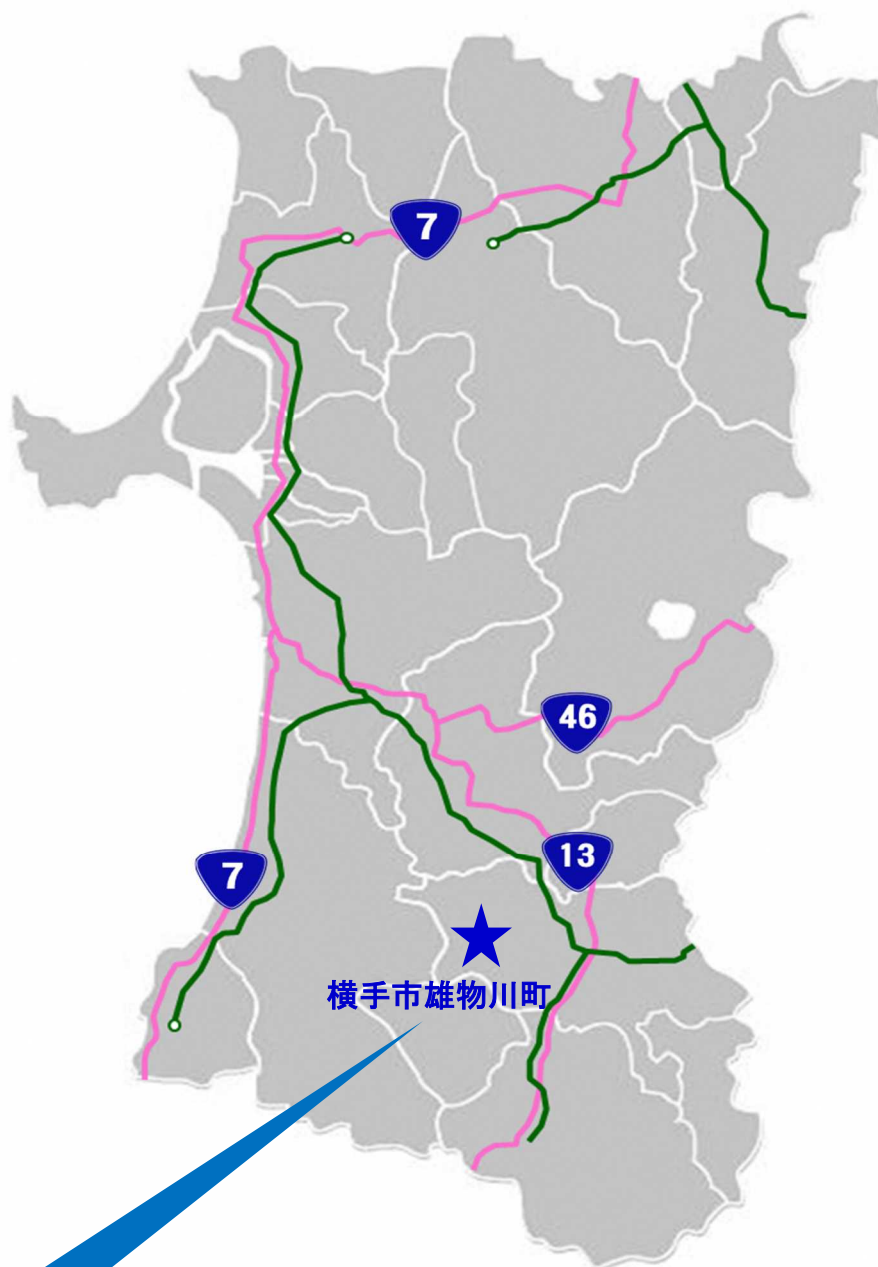
TEL 018-860-2251

令和7年12月1日

誘致企業の概要

企 業 名		JEM-JAPAN TECHNO 株式会社	代表者職氏名	代表取締役社長 金 斗英	
企業の特徴		韓国の大手自動車部品メーカーである珍迎電機株式会社の日本法人である。同社グループは、韓国に4つの工場と1つの研究所、中国に3工場、メキシコ、インドにそれぞれ1工場、日本国内では茨城県に2工場を展開し、グローバルな生産・開発体制を構築している。 主要製品は、自動車用のスイッチやパネル関連部品で、特に電装品であるリレーにおいては、韓国製の自動車のほぼ全てに同社製品が使用されており、高い実績と信頼を得ている。また、トヨタ、日産、ホンダといった日本の大手自動車メーカー向けの部品でも多くの実績を有している。 日本国内においては、車室内の各種操作スイッチを主力製品としている。			
誘致の経緯		ヴァレオジャパンが生産体制改革の一環として秋田工場を手放すこととなり、同工場を引き継ぐ形での進出となった。JEM-JAPAN TECHNO 株式会社としては、国内3拠点目となる。 ヴァレオジャパン秋田工場がこれまで培った技術力に魅力を感じ、全従業員を引き継ぎ、これまでの生産を継続するほか、国内主要メーカー向けの自動車部品の増産や、ペットボトル減容回収機などの新事業も計画している。			
事業所の進出計画	立 地 方 式	分拠点・支店方式	業 種	製造業（自動車部品製造業）	
	立 地 場 所	横手市雄物川町大沢字根羽子沢52番地66号			
	事 業 内 容	自動車部品（スイッチ類）の製造			
	規 模 等	総 投 資 額	用 地	建 物	
		約2億7,000万円	53,688㎡	6,872㎡	
	操業開始時期	令和7年12月			
	人 員	操業時	将来計画		
63名		86名			
親会社概要	企 業 名	JEM-JAPAN TECHNO 株式会社	代表者職氏名	代表取締役社長 金 斗英	
	所 在 地	茨城県つくば市柳橋122番地1			
	資 本 金	2,740万円	設立年月	平成29年6月	
	人 員	124名			
	事 業 内 容	自動車部品の製造・販売			
	既存事業所	本社・つくば工場（茨城県つくば市）、稲敷工場（茨城県稲敷市）			

事業所の位置



JEM-JAPAN TECHNO 株式会社 秋田工場
(横手市雄物川町大沢字根羽子沢 5 2 番地 6 6 号)

【問い合わせ先】

JEM-JAPAN TECHNO 株式会社 秋田工場

電話番号 : 0182-23-7206

E-mail : syunichi.hirayanagi@jem-japan.co.jp

担当者 : 平柳 俊一